



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日：1.0版 2024/04/09

研究課題名	食道切除再建術後の術後呼吸器合併症発症に及ぼす術前CT画像における肺低吸収領域の占有率とサルコペニアの影響度に関する研究
研究の対象	2016年1月1日～2024年3月31日の期間に、近畿大学病院にて食道摘出再建術を受けた胸腹部食道癌患者
研究目的・方法	胸腹部の食道癌患者を対象に、手術前に撮像した全身CT画像を用いて、人工知能によるソフトウェア解析を用いて肺の低吸収領域占有率(肺の空気により膨張している部分の割合)と骨格筋面積(第3腰椎下端の高さにおける筋肉の領域の断面積)を測定して、食道摘出再建術後の呼吸器合併症の発症率との関連を検証します。研究に用いる資料・情報の種類は以下に記載している通りで、利用する情報は患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関して厳重に管理します。尚、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。
研究に用いる資料・情報の種類	以下の情報を、カルテ診療録より収集致します ● 基本情報： 年齢（生年月）、性別、身長、体重、バイタルサイン、Performance Status 既往歴・併存疾患・アレルギーの有無及び内容 診断情報（診断名と診断日：年月）・臨床病期・臨床転帰・治療内容・副作用の内容 およびグレード、術式、麻酔時間、手術時間、出血量、輸液量 術後集中治療室在室日数、人工呼吸器管理日数 ● 臨床検査 血液学的検査、血液生化学的検査、病理学的検査（組織診・細胞診） ● 画像検査 CT（単純及び造影）、胸部単純X線、心エコー、生理学的検査 低吸収領域占有率、第3腰椎下端レベルの骨格筋断面積
利用を開始する日	医学部長による実施許可日（2024年4月26日）
外部への資料・情報の提供	本学単独研究のため、外部への資料・情報提供はありません。
研究組織	研究責任者 リハビリテーション医学 教授 東本 有司（医師） 研究分担者 リハビリテーション部 水澤 裕貴（理学療法士） 研究分担者 外科学 講師 白石 治（医師） 研究分担者 外科学 主任教授 安田 卓司（医師）
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合は、いつでもその利用を停止することが可能です。なお、情報の利用を拒否してもその後の診療において不利益を被ることはありません。ただし、利用開始日より2024年9月30日を経過した時点以降にお申し出いただいても利用を停止することはできませんので、ご了承ください。



近畿大学医学部 [リハビリテーション医学教室]

	照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2 連絡先：近畿大学病院 リハビリテーション部 理学療法士 水澤裕貴 連絡方法 e-mail:hiroki-mizusawa@med.kindai.ac.jp 電話：072-366-0221 内線：8644
情報管理に責任を有する機関の名称	近畿大学医学部